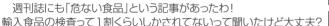
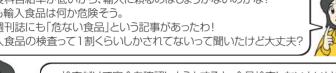
## 輸入食品は怖い?

食料自給率が低いから、輸入に頼るのはしょうがないのかな? でも輸入食品は何か危険そう。







検査だけで安全を確認しようとすると、全品検査しないといけない

でしょう? 食品の安全を守る為には、検査以外の取り組みも重要なんです。 輸入食品の安全性は次のように確認しています。

## 輸入時対策

- ・輸入前の事前相談・指導があります。輸入食品監視指導計画に基づいて、国がモニタ リング検査を実施します。輸出国の情報により、違反の可能性が高い食品等は、 輸入者に検査実施を命じます(検査命令)。
- ・違反の可能性の高い特定の国、食品は一律に輸入禁止する包括的輸入禁止措置が とられます。また違反を繰り返す輸入者は、営業禁止又は停止の処分があります。

## 輸出国対策

- ・食品によっては、輸入の際に衛生証明書の添付が必要なものがあります。違反の 可能性が高いものについて、二国間協議で原因究明、対策を要請します。輸出が 多い国、違反事例が多い国の情報収集、現地調査を実施します。
- ·輸出国への日本の食品衛生管理規制·監視指導の情報提供、検査技術の向上などの 技術協力を行っています。

国内で流通しているものは 国内で流涌している食品は、輸入品も国産品も同じ基準が適用され安全性は同じ です。また基準は「超過したら危険」というものではなく、管理するための目安として

設定されています。 例えば、令和3年度で中国から輸入された食品については、約89万件の輸入届出 件数に対して194件の食品衛生法違反があり、違反率は0.02%でした(全輸出国 での違反率は0.03%なので中国が高いわけではありません)。これは輸入食品が危険 ということではなく、危険なものが流涌しないようにチェックされているという事です。

参考:厚生労働省 「輸入食品監視業務FAQ |



「おいしくって、



2023年

6月4週

(26号)